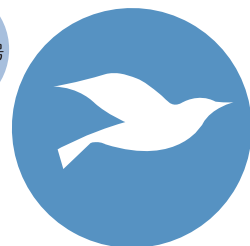




一般社団法人

埼玉県障害者スポーツ協会だより

第26号



2012(平成24)年10月 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会発行

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124 埼玉県大宮合同庁舎3階

TEL 048-650-0170 FAX 048-650-0171 E-Mail 2004@sainokuni-sasa.or.jp ホームページ <http://sainokuni-sasa.or.jp>

彩の国ふれあいピック秋季大会

“元気な埼玉”大集合

平成24年度彩の国ふれあいピック秋季大会(第25回県民総合体育大会兼第11回埼玉県障害者スポーツ大会)を9月30日(日)熊谷スポーツ文化公園において開催し、選手835人をはじめ、役員・ボランティア総勢1,691人が参加しました。

開会式は一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会塩浦綾子会長の開会宣言で始まり、主催者を代表して塩川修埼玉県副知事が挨拶。続いて特別ゲストとして彩の国ふれあいピックや全国障害者スポーツ大会で活躍した、2012ロンドンパラリンピック陸上競技日本代表の高桑早生選手からロンドンパラリンピックの報告とお礼の言葉があり、塩川副知事から花束が贈られました。その後、参加選手を代表して日高特別支援学校の出山広行選手が元気一杯に選手宣誓。開会式終了後、岐阜国民体育大会開会式のあと駆けつけてくださいました上田清司埼玉県知事が参加選手を力強く激励してくださいました。



大会では陸上競技、フライングディスク、ボッチャ、四面卓球バレー、ゴールボール、スポーツいろいろ体験、ダンス、ハンドサイクル、グラウンド・ゴルフ、玉入れ、新種目のターゲットを狙えの11競技を実施しました。

競技の他には、開会式前の自立工房叶本舗による秩父屋台ばやし演奏、会場内6か所をまわるスタンプラリー、施設等による出店の「ふれあい広場」、ランチタイムには「アフターファイブ」の演奏が行われました。

台風の影響により予定より1時間早い終了となりましたが、皆様のご協力により無事に開催することができ、大いに盛り上がった1日となりました。

主催者あいさつ 埼玉県副知事 塩川 修



本日は、平成24年度「彩の国ふれあいピック秋季大会」が、星野光弘県議会議員をはじめとする県議会議員の皆様、地元熊谷市の富岡清市長をお迎えし、県内各地から大勢の選手の皆さんに御参加いただき盛大に開催されることを大変嬉しく思います。

また、大会を運営される多くの役員・ボランティアの皆様、障害者団体の皆様には本大会の開催に多大な御尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

この大会は、障害のあるすべての方にスポーツを楽しんでもらおうという、県内でも最大級のスポーツ大会です。日頃スポーツをしていない方や、体力に自信のない方でも楽しめる種目もたくさんあります。選手の皆さんは、日頃の練習の成果を発揮するとともに、他の選手とも積極的に交流し、一緒にスポーツを楽しんでください。

さて、今年は、4年に1度のオリンピックやパラリンピックがロンドンで開催されたばかりです。皆さんもテレビで観戦し、熱中したことと思います。4年後のリオ大会、さらには東京都が招致しようとしている8年後の大会を目指している方もいらっしゃるかもしれません。

実は、ロンドンで活躍した日本選手の中には、埼玉ゆかりの選手がたくさんいます。オリンピックでは19競技で40人、パラリンピックでは6競技で12人もの埼玉ゆかりの選手が出場しました。

特に、パラリンピックの陸上競技に出場した高桑早生選手は、このふれあいピックで活躍し、努力を重ね、ついにパラリンピックに出場するまでに成長した選手です。100m、200mではともに決勝に進出し、7位入賞という成績を残されました。

また、オリンピック大会は、ハンディや障害を乗り越えて栄光をつかんだ選手が非常に印象的でした。本県出身の水泳の星奈津美選手は、高校1年の頃にバセドー病という病気を患いましたが、困難な時期を乗り越え、見事銅メダルを獲得しました。両足義足の南アフリカのピストリウス選手は、並居る世界の強豪と堂々と肩を並べてオリンピックとパラリンピックの両方に出場しました。彼は、オリンピックの1600mリレーではアンカーを務め、決勝にまで出場しました。おそらく、本人たちの努力は並大抵のものではないでしょう。それでも、決して夢をあきらめずに日々努力を続けたことが、こうした結果につながったと思います。

どうか皆さんには、日々の頑張りを支え、サポートしてくれている家族、先生、友だち、周囲の人々への感謝の気持ちを忘れずに、それぞれのベストを尽くしてください。

また、スポーツを通じて得たチャレンジ精神で様々な分野に、挑戦してください。

結びに、本大会の御成功と御参加の皆様御活躍を期待申し上げて、私のあいさつとさせていただきます。

皆さん、今日一日怪我のないようがんばってください。

(要旨)

彩の国ふれあいピック秋季大会



◀ 開会宣言

一般社団法人
埼玉県障害者スポーツ協会
塩浦 綾子 会長



▲ 選手宣誓

県立日高特別支援学校
出山 広行 選手

上田清司知事と 記念撮影♪



特別ゲスト▶

ロンドンパラリンピック
陸上競技日本代表
高桑 早生 選手



新種目 ターゲットを狙え

平成24年度新たに加わった種目です。ターゲットをめがけてボールを「投げる」「転がす」「蹴る」の3種目を実施しました。



玉入れ



蹴る



投げる



転がす



スポーツ
いろいろ
体験



ふれあい
▼ 広場



▲ 秩父屋台ばやし
(自立工房
山叶本舗)



フライングディスク



▲ 障害区分確認コーナー

平成 25 年度彩の国ふれあいピック春季大会（陸上競技）に出場し、全国障害者スポーツ大会代表を希望する肢体不自由の選手で、いままでに障害区分の確認を受けたことがない（障害区分カードをもっていない）方を対象に障害区分の確認をしました。また、障害区分の疑問点や出場できる種目等の相談にもお答えしました。

FC埼玉 王座奪還

第5回大宮アルディージャORANGE!HAPPY!!SMILE CUP!!!を7月28日（土）、29日（日）、さいたま市秋葉の森総合公園、NACK5スタジアムにおいて開催しました。

開会式では大宮アルディージャ鈴木茂代表取締役社長、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会塩浦綾子会長が主催者挨拶を行い、鈴木社長から参加チームに記念品が贈られました。その後、参加選手を代表してFCサンライズの古畑真也選手が元気一杯に選手宣誓を行いました。

大会には初参加の2チームを含め12チームが参加し、1日目はNACK5スタジアム大宮での試合を目指し熱戦が繰り広げられました。

大会2日目は会場にアルディ、コバトンが応援に駆け付け、準決勝に勝ち進んだチーム桜A・羽生ふじA・FC埼玉・FCパラダイスが憧れのNACK5スタジアム大宮で試合を行い、チーム桜A・FC埼玉が決勝に駒を進めました。決勝戦はFC埼玉が2-0で勝利し、2年ぶり4回目の優勝を飾りました。

閉会式には大宮アルディージャ塚本泰史アンバサダーにご出席いただき、入賞チームにカップと賞状が贈られました。

大会結果は次のとおりです。



大会結果



- 優勝 FC埼玉
- 準優勝 チーム桜A
- 第3位 羽生ふじA、FCパラダイス

表彰式



優勝チーム（FC埼玉）の表彰式が、8月11日（土）、2012Jリーグディビジョン1 第21節大宮アルディージャvsサンフレッチェ広島との試合に先立ち、NACK5スタジアム大宮において行われました。

大宮アルディージャ鈴木茂代表取締役社長から古川主将、木藤副主将に表彰状、優勝カップが贈られ、つめかけたアルディージャサポーターから大きな拍手がおこられました。

また、ホームゲームイベントとして行われている「アルディとPK対決」にチームを代表して岡山選手が参加し豪快にシュートを決め、Jリーガーに負けないゴールパフォーマンスを披露していました。



平成24年度 世界にはばたけ！彩の国選手育成強化合宿

夢を実現・・・高桑選手に続こう！



世界にはばたけ！彩の国選手育成強化事業の第4回強化合宿を6月23日（土）～24日（日）上尾運動公園陸上競技場他において実施しました。このプロジェクトは世界を目指す陸上競技、水泳、卓球、アーチェリーのトップアスリートの育成強化及び底辺の拡充・競技人口の拡大、社会参加の推進を図ることを目的としたものです。

合宿には選手48名、スタッフ28名が参加し、卓球はオリンピック経験者の田崎俊夫氏（所属：協和発酵キリン卓球スクール）を特別講師として招き、ご指導をいただきました。練習後に行った講習会では、落合弘氏（所属：浦和レッズダイヤモンドズハートフルクラブキャプテン）を講師として招き、基本に忠実であること、最後の頑張り、笑顔の大切さなどについて、体験談を交えてお話いただきました。

この合宿は秋にも行う予定です。

出前スポーツ教室

障害者に遠くの会場地まで来ていただくのではなく、スポーツ協会スタッフがこちらから障害者が住んでいる町へ出前をする教室です。県内どこへでも出前をしています。



加須市
四面卓球バレー、体操



羽生市
ボール相撲、体操



本庄市・上里町合同
バランスボール、フライングディスク、ストレッチ



さいたま市エンジョイ野球教室

最多勝投手に果敢に挑戦！！



さいたま市エンジョイ野球教室（主催さいたま市、運営一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、協力プロ野球OBクラブ）を6月23日（土）、さいたま市営浦和球場において開催しました。

講師はプロ野球OBクラブの鈴木健先生と小野和幸先生。

前半はキャッチボールを行ったあと、守備とピッチングに分かれて練習を行いました。後半はバッティング練習の後、「小野投手に挑戦」として10名が代表で挑戦しました。

最後に鈴木先生、小野先生から参加者全員にプロ野球カードのプレゼントをいただき、教室を終了しました。



さいたま市サッカー教室

夢の日本代表GKに挑戦！！



さいたま市サッカー教室（主催さいたま市、運営一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、協力サッカークラブ「オブラ」）を7月1日（日）さいたま市荒川総合運動公園サッカー場で開催しました。

講師は浦和レッドダイヤモンズOB会の西野努先生、内舘秀樹先生、都築龍太先生。

教室はウォーミングアップ、ボール慣れの後、2グループに分かれ、初心者グループは西野先生とドリブル、シュート練習を行いました。経験者グループは内舘先生、都築先生とパス練習の後「都築GKに挑戦」として元日本代表GK相手にシュートを打つという贅沢なプ

ログラム。最後は両グループともミニゲームで締めました。

質問コーナーでは講師達と交流を深め、最後に西野先生、内舘先生、都築先生から参加者全員にステッカーのプレゼントがあり、2時間の教室を終了しました。



浦和レッズハートフルクラブサッカー教室

校庭はハートフル 心もハートフル



浦和レッズハートフルクラブサッカー教室（主催：浦和レッズハートフルクラブ、協力：一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会）を7月23日（月）県立和光南特別支援学校、25日（水）県立久喜特別支援学校、26日（木）県立本庄特別支援学校、8月22日（水）県立特別支援学校羽生ふじ高等学園において開催しました。

講師は浦和レッズハートフルクラブの落合弘キャプテン、他8名のコーチ。

教室では、おにごっこやゲームを取り入れたウォーミングアップ、コーンを倒して点数を競うシュート練習、ゲームなどが行われ、生徒たちはコーチ陣のスーパープレイに大歓声をあげるなど楽しい雰囲気の中で進められました。最後には各コーチから「思いやりの心、仲間との協力、一生懸命取り組むこと」などのメッセージを送っていただき閉講しました。

平成24年度埼玉県ふれあい地域振興事業

平成24年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」（国庫補助事業）は、障害者スポーツ指導者を活用し、地域の障害者スポーツの振興を図ることを目的とした事業で、このモデル事業として「埼玉県ふれあい地域振興事業」を昨年度に引き続き実施するものです。

この事業は、「障害のある人と障害のない人がともにスポーツを楽しみ、スポーツを通じた共生社会の実現を目指すとともに障害者の暮らす身近なスポーツ環境の充実を図ることを目的に実施します。

(1) ふれあい野球教室・ふれあいティーボール教室

ふれあい野球教室は、障害者と高校生が同じグラウンドに立ち、ボールをとおして共生社会の実現を目指すことを事業のねらいとしています。

ふれあいティーボール教室（2ヶ所）は、特別支援学級及び特別支援学校に対し、ティーボールの指導をとおしてソフトボール競技人口の拡大をはじめスポーツ全般の啓発を図ることを事業のねらいとし、元プロ野球選手が講師をつとめます。

(2) ふれあいフットサル大会

障害者チームと青少年から高齢者までの健常者チームが同じピッチの上でふれあうことによって共生スポーツの第1歩とすることを事業のねらいとしています。

(3) ふれあいサッカー教室（3ヶ所）

特別支援学級及び特別支援学校に対し、サッカーをとおしてスポーツ全般の啓発を図ることを事業のねらいとし、講師は元プロ女子サッカー選手がつとめます。

(4) 彩の国ハート&スマイル四面卓球バレー大会

障害者と1名の健常者でチーム編成を行い、共生事業のきっかけづくりとするとともに軽スポーツの啓発を図ることを事業のねらいとしています。

このうち、「ふれあいティーボール教室・上尾かしの木特別支援学校」は6月12日（火）、「ふれあいサッカー教室・大宮北特別支援学校」は9月27日（水）、「ふれあいサッカー教室・上尾特別支援学校」は10月19日（金）に開催しました。

ふれあいティーボール教室（県立上尾かしの木特別支援学校）

ふれあいティーボール教室を6月12日（火）、上尾かしの木特別支援学校で開催しました。講師は日本プロ野球OBクラブの鈴木健先生と小野和幸先生。

開講式の後、デモンストレーションとして両講師によるロングティー対決が行われ、プロ選手のバッティングに生徒からは大歓声があがりました。その後、3グループに分かれてのバッティング練習、ゲームを行いました。ゲームは各コート「鈴木健さんチーム」対「小野和幸さんチーム」に分かれて対戦し、3コートの合計得点で「鈴木健さんチーム」が勝利しました。

最後に鈴木先生からの「今日、楽しかった人？」の質問には大勢の生徒が挙手し、全員で記念撮影をして教室を終了しました。

埼玉県障害者スポーツ協会では、ソフトボールや野球の入門としてこのティーボール教室に積極的に取り組んでいきます。

※（財）日本野球連盟からティーボールのセットをご寄贈いただきました。



ふれあいサッカー教室（県立大宮北特別支援学校・県立上尾特別支援学校）



ふれあいサッカー教室を9月27日（水）大宮北特別支援学校、10月19日（金）上尾特別支援学校で開催しました。

講師は元なでしこジャパン北本綾子選手、元浦和レッズレディース木原梢選手。また、大宮北特別支援学校での教室では、元浦和レッズレディース窪田飛鳥選手にもご協力いただきました。

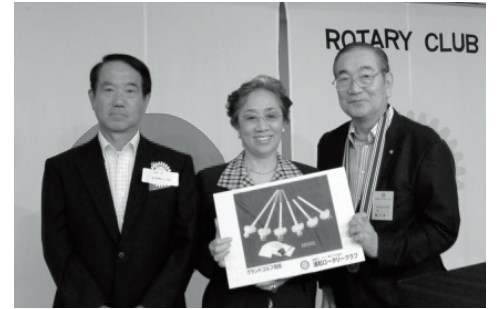
教室は、「じゃんけん列車」から始まり、じゃんけん列車の優勝・準優勝者には講師のサイン入り王冠がプレゼントされました。

その後「ボールと遊ぼう」をテーマとしたボールフィーリングを行い、体がボールに慣れてきたところでコーン当てゲーム移りました。

最後に数チームに分かれてゲームを行い、なでしこジャパンもびっくりするような豪快なシュートも見られました。



浦和ロータリークラブ（相川宗一会長）から グラウンド・ゴルフセット2組が寄贈されました



8月3日（金）に開催された浦和ロータリークラブ2848回例会において贈呈式が行われ、相川会長から当協会塩浦綾子会長に目録が贈られました。

塩浦会長は「この度グラウンド・ゴルフセットをお贈りいただきありがとうございます。グラウンド・ゴルフについては、昨年度の彩の国ふれあいピック秋季大会において他団体からセットをお借りして初めて開催しましたが本年9月30日開催の秋季大会では自前の用具として大切に使用させていただきます。スポーツ協会では、遠くまで足を運ぶのがたいへんな方に対して、こちらから皆さんの住んでいる街へお邪魔する「出前スポーツ教室」を実施していますが、グラウンド・ゴルフもこの教室の新メニューに加えていきたいと考えています。今後とも障害者のスポーツ活動に温かいご支援をお願いします」とお礼の挨拶を述べました。このグラウンド・ゴルフセットについては、「彩の国ふれあいピック秋季大会」「出前スポーツ教室」で活用するとともに貸し出しも積極的に行ってまいります。

（写真は右から相川宗一浦和ロータリークラブ会長、塩浦綾子当協会会長、松本洋当協会副会長）

障害者のスポーツをご支援くださる賛助会員をご紹介します

RESONA 埼玉りそな銀行

埼玉りそな銀行は本店をさいたま市に置き、埼玉県内を営業基盤とする、地域に根ざした銀行です。2003年3月の営業開始以来、目指す銀行像に「埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行」を掲げ、文化・教育・環境等さまざまなCSR活動に取り組んでおります。

ノーマライゼーションへの取り組み

ノーマライゼーションにつきましても、CSRの大きな柱の一つとして位置づけ、地元埼玉の全ての方がご利用しやすい銀行づくりに積極的に取り組んでおります。



有人店舗への点字ブロック敷設や店舗入口の段差解消を進めているほか障がいをお持ちの方等にご利用いただく優先ATMと優先シートを全有人拠点に導入しております。また、耳や言葉の不自由な方にも安心してお取引いただけるよう、簡易筆談器と無線式振動呼出器をセットでご用意しています。

弊社は来年3月に開業10年の節目を迎えます。今後も地元埼玉とともに発展する銀行を目指し、役職員一丸となって、皆さまのお役に立てるよう全力で取り組んでまいります。引き続き、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

《問い合わせ先》

埼玉県さいたま市浦和区常盤7-4-1
TEL 048-824-3321（代表）
<http://www.resona-gr.co.jp/saitamaresona/>

SPグループ 彩の国SPグループ

SAI-NO-KUNI CONCRETE-PILE PRODUCTIVE GROUP

1994年、埼玉県内にコンクリートパイル製造工場をもつメーカー3社が、埼玉県の施策展開に基づく「県民力の結集」に賛同し、安全で魅力あふれる豊かな街づくりへの活動に参加するため設立した地域産業団体です。

《彩の国SPグループからのメッセージ》

果敢なチャレンジをされる皆様に敬意を表します。皆様方のご健勝をお祈りいたします。

彩の国 SPグループ 構成社 (アイウエオ順)

児玉コンクリート工業株式会社

本社 ●東京都豊島区南池袋2丁目9番9号
川口工場 ●埼玉県川口市峯1323
ホームページ ●<http://www.kodama-conc.jp>

日本高圧コンクリート株式会社

本社 ●札幌市中央区南2条西3丁目8番地
埼玉工場 ●埼玉県深谷市田中1440番地
ホームページ ●<http://www.nihonkoatsu.co.jp>

日本ヒューム株式会社

本社 ●東京都港区新橋5丁目33番11号
熊谷工場 ●埼玉県熊谷市万吉3300
ホームページ ●<http://www.nipponhume.co.jp>

【お問い合わせ】

彩の国 SP グループ 事務局
(児玉コンクリート工業(株)内)
TEL 03-3971-2656 FAX 03-3971-7196

賛助会員を募集しています！

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会は、皆様の会費によって運営されています。障害者のスポーツ活動の普及・充実をはかるには多くの皆様のご理解とご協力が必要です。ぜひとも、賛助会員として皆様のご支援をよろしく申し上げます。ご入会に際しての資料請求、ご質問等は当協会までお気軽にお問い合わせください。



埼玉県のマスコット
コバトシ